

人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。
今回は、六合小学校2年生の2人です。

なかよしの友だち



椋 心美 さん

わたしには、とてもなかよしの友だちがいます。2年生になってなかよくなりました。わたしが「まっくろくろ」だいたい「ぶつ」を掛けてくれます。どうしようかなとまっくろくろの時も「ぶつ」の「つ」を掛けてくれます。だから、休み時間は、てっぼうでいっしょにあそんだり、楽しくお話をしたりします。今まで一番うれしかった

のは、図書室に行った時のことです。わたしは、休み時間になると、いつも図書室に行っていました。でも、一人で行くとしずかでさみしいし、図書室までおいかんじがしました。わたしが、友だちに、「いっしょに行こう。」とさそったら、「いっしょ。」とやさしい顔で言うてくれました。さういよは、「いっしょ。」と言ってくれるか心ばいだっただけ、わらうて言うてくれたので、よかったです。それから、ずっとなかよしです。このごろは、外でなわとびをいっしょにします。ジャンピングボードのところに言うて、れんしゅうしています。友だちとどっちが長くとべるか、しょうぶをしながらがんばっています。きつてもと

なかよしのクラスに



原田 美樹 さん

わたしは、人けん学じゅうで「そんなこといわないで」というおべん強をしました。わたしは、いじめはよくないと思います。そのわけは、いじめをするといじめられた人の心がとてもきずつくからです。おべん強でてきたうは、友だちにいやなことを言われて、かなしい気持ちになつてないでいるんだと思います。もし、自分がいやなことを言われたら、「そんなことを言わないでよ。」と、言いたいです。でも、言えない時は、いじめを止めた女の子みたいに、「だいたいぶつ。」とか、「もつ、いじめるのはやめて。」と、言える友だちになれたらいいなと思います。いじめられてないでいる子も、「たすけてくれてありがとう。」と言つて、うれしい気持ちでううと思います。わたしも、同じことがあったら、とても

うれしいです。もし、クラスにないでいる子がいたら、やさしく声をかけてたすけたいです。これから、もっともっと声をかけ合つて、みんなでなかよしのクラスにしていきたいです。

【先生からの一言】

心美さんと美樹さんが友達と仲良くしたいという気持ちがよく伝わってきます。2人のように友達のことを考えられたら、もっと仲良くなることができますね。言葉や行動一つでうれしくも悲しくもなります。クラスみんなが、いつも思いやりのある行動ができる人になれるといいですね。

4月号

2024.No.437

CONTENTS	ページ
令和6年度所信表明、予算	2~7
固定資産税評価替えほか	8~17
もちふみ、まちかどレポートほか	18~21
お知らせ掲示板、活動紹介ほか	22~31

柳川

広報やながわ
Public relations magazine of Yanagawa



小野鎮幸の肖像が描かれた木製ついたて



最晩年の立花宗茂を描いた肖像画

藩主宗茂に仕えた武将

市内在住の小野恭裕さん（60歳）が、小野家に代々伝わる立花宗茂の肖像画と宗茂に仕えた小野家の先祖にあたる小野鎮幸を描いた木製のついたてを市へ寄贈しました。1月25日の贈呈式で小野さんは「数多くの人の目に触れ、柳川の歴史に興味を持ってもらいたい。大河ドラマ招致の機運を高めるきっかけになれば」と話しました。2点の史料は柳川古文書館で4月24日から展示します。詳しくは16ページをご覧ください。

市の最新情報は公式LINEで発信しています。プッシュ通知などの情報を見逃すことなく便利です。ぜひ友だち登録をお願いします。



2点の史料を寄贈した小野さん（右）

●発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
●編集 総務部企画課広報広聴係（直通） ☎0944-77-8425 FAX74-5520
●URL <https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/> ●e-mail kouho@city.yanagawa.lg.jp

●発行日 令和6年4月1日
「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。